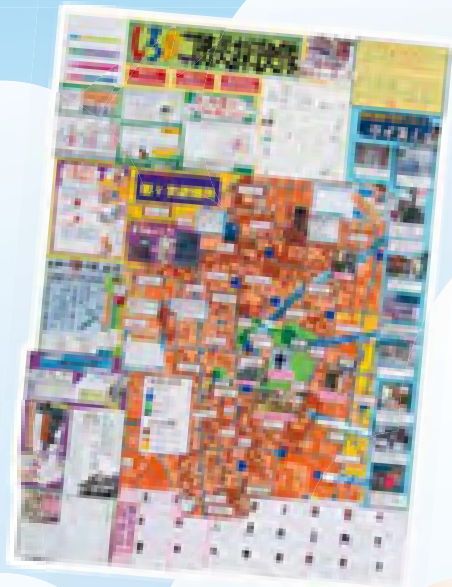


第14回 2017年度

SONPO

小学生のぼうさい探検隊 マップコンクール

# 入選作品集





## 小学生のぼうさい探検隊マップコンクール

● 審査の様子	2p
● 応募作品の傾向	3p
● 表彰式・審査総評	4～5p
● 入選作品紹介	6～27p
● 応募状況	28～31p
● 過去の入選一覧	32～33p

### ● 文部科学大臣賞

福井県坂井市立平章小学校「平章小学校5年お城チーム」(5年生/福井県)

### ● 防災担当大臣賞

香川県三豊市仁尾町児童館「におっこ清掃探検隊」(1～6年生、中学2年生/香川県)

### ● 消防庁長官賞

札幌市豊平区月寒少年消防クラブ「月寒ぼうさい探検隊 New Generation」(2～4、6年生/北海道)

### ● まちのぼうさいキッズ賞

富士見キッズ「チーム4年」(4年生/東京都)

### ● 気象庁長官賞

亀崎学区少年消防クラブ「亀っ子防災探検隊」(1、3～5年生/広島県)

### ● キッズリスクアドバイザー賞

学童保育ひまわりクラブ「ひまっしー隊」(1、2、4、5年生/静岡県)

### ● 未来へのまちづくり賞

西部子ども公民館放課後児童クラブこすもすクラブ「こすもす探検隊」(3～5年生/福島県)

### ● わがまち再発見賞

愛媛県愛南町立家串小学校「家串カルテット」(3年生/愛媛県)

### ● ぼうさい探検隊賞

岩手県一関市中里放課後子ども教室「中里青ぼうし安全探検隊」(5年生/岩手県)

### ● 審査員特別賞

北海道札幌南区川沿少年消防クラブ「川沿ジュニア山岳隊」(1～6年生/北海道)

相馬市立中村第二小学校 放課後児童クラブ かもめクラブ「かもめ防災探検隊」(3年生/福島県)

茨城県鹿嶋市立平井小学校「平井っ子防災クラブSP」(4、6年生/茨城県)

ガールスカウト神奈川県第53団「GS KANAGAWA 53」(2、3、5年生、年長/神奈川県)

鳥羽市安楽島子ども会「安楽島キッズ探検隊」(1～6年生/三重県)

愛媛県愛南町立東海小学校「東海14」(1、3～6年生/愛媛県)

浦添市立宮城っ子児童センター「みやぎっこパトロールたい」(1～3年生、年長/沖縄県)

沖縄県糸満市立糸満南小学校・糸満南幼稚園「糸満南っ子ちゅらさん探検隊」(4～6年生、年長/沖縄県)

## ご・あ・い・さ・つ

入賞された皆さん、誠におめでとうございます。「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」は、今年で14回目を迎えました。今回は16,370人の皆さんが参加し、2,582作品ものマップが集まりました。第1回目からの累計人数は昨年度で15万人を達成し、団体数では今回累計で5,000団体を超えました。



これほど多くの小学生の皆さんが参加されるコンクールはほとんど例がありません。ご指導にあたられた小学校の先生方や、各団体の皆様のご協力の賜物であり、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

この「ぼうさい探検隊」は、地域にある防災・防犯・交通安全に関する施設や設備などを楽しみながら見て回り、身の回りの安心・安全を考えてマップにまとめる実践的な安全教育プログラムです。マップをつくるだけでなく、まちを歩きながら気付いたことを行政等に提言して、実際に危険箇所が改善された事例もあります。今年の作品の中でも、この探検隊をきっかけに通学路がより安全なものに見直されたという事例がありました。

当協会のホームページでご紹介していますので、後日確認してみてください。

今回入選された作品を拝見しましたが、どの作品も、自分たちのまちをよく観察し、身の回りに潜んでいる様々な危険について気づいたことがわかりやすく地図にまとめられていました。また、地域の様々な人たちとの連携が伝わる力作ばかりでした。是非、胸を張って受賞していただきたいと思います。

さて、そこで私から皆さんにお願いしたいことが一つあります。それは、今回のマップづくりで気づいたこと、学んだことをご家族やお友達、近所の方にも教えて欲しいということです。皆さんの気づきや学びをひとりでも多くの人に伝えることで、皆さんの住んでいる「まち」がもっと安心で安全なものになっていくと思います。ぜひ、よろしく願いいたします。

次回は第15回目の節目となります。「ぼうさい探検隊」がより多くの地域で実施され、これまで以上に多くの皆さんにご参加いただけるよう取り組んでまいります。この活動の多大なるご理解とご協力を賜りました関係者の皆様と、コンクールに参加いただいた方々、そして本日お越しいただいた皆様に改めて御礼申し上げます。

本日は誠にありがとうございました。

一般社団法人 日本損害保険協会

会長 原 典之

(2018年1月27日開催「第14回小学生のぼうさい探検隊マップコンクール表彰式」主催者代表挨拶より)



### 「ぼうさい探検隊」とは…



子どもたちが楽しみながらまちを探検し、まちにある防災・防犯・交通安全の施設や設備を発見してマップにまとめる活動のことです。マップ作成後は、発表を通して活動を振り返り、学んだことを皆で共有します。子どもたちの「安心・安全への意識」が高まるだけでなく、まさに「地域ぐるみの安全“共育”」が着実に深まり、コミュニティの強化にもつながります。

#### 主催

日本損害保険協会／朝日新聞社／日本災害救援ボランティアネットワーク

#### 後援

内閣府／文部科学省／警察庁／消防庁／気象庁／UNESCO／日本ユネスコ国内委員会／日本ユネスコ協会連盟／全国都道府県教育委員会連合会／沖縄県／アジア防災センター／児童健全育成推進財団／日本損害保険代理業協会



## 審・査・の・様・子

2017年度のコンクールでは、全国47都道府県の小学校や子ども会・児童館・少年消防団など、16,370人から2,582作品もの応募があり、厳正なる審査を重ねた結果、入選17作品を決定しました。

審査員の方々からは、「それぞれの作品に良いところがあって、どれも甲乙つけがたい」「どの作品からも、児童や地域の方々の思いがひしひしと伝わってきて、選ぶのが本当に難しい」といったご意見・ご感想をいただいています。

### 審査日程

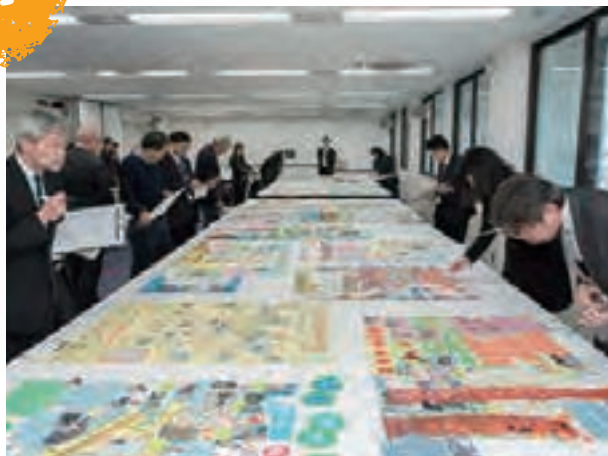
**事務局審査**：2017年9月29日(金)～11月13日(月)

**第一次審査**：2017年11月21日(火)

**本審査**：2017年12月11日(月)

**結果発表**：2017年12月20日(水)

### 本審査の様子



### 本審査員

室崎 益輝 氏  
吉門 直子 氏  
佐谷 説子 氏  
加藤 守 氏  
池原 充洋 氏  
木村 達哉 氏  
小出 鋭 氏  
小原 洋 氏  
寺本 弘伸 氏  
鈴木 毅 氏

神戸大学名誉教授・兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科長  
文部科学省 初等中等教育局 健康教育・食育課 安全教育調査官  
内閣府 政策統括官(防災担当)付 参事官(普及啓発・連携担当)  
消防庁 国民保護・防災部防災課地域防災室課長補佐  
文部科学省 文部科学戦略官 日本ユネスコ国内委員会 副事務総長  
気象庁 総務部 情報利用推進課長  
一般社団法人 日本損害保険代理業協会 特命部長  
株式会社 朝日新聞社 CSR担当補佐兼 CSR推進部長  
認定特定非営利活動法人 日本災害救援ボランティアネットワーク 常務理事  
一般社団法人 日本損害保険協会 常務理事



## 応・募・作・品・の・傾・向

### 審査基準

#### 地域性・テーマ性(地域固有の災害特性や問題点、まちの様子や特徴)

地域の災害や危険な場所を想定した作品づくりができているか  
地域災害の特性や問題点などが明確になっているか

#### ビジュアル性(地図として見やすく、情報を簡潔に伝えるための工夫)

色や写真、イラストを効果的に使用しているか  
多くの人に見やすく、わかりやすい作品になっているか

#### 提案性(子どもの視点でのまちへの提案や、地域改善へ向けた気づき・提言)

子どもならではの発見やまちへの提言が書かれているか  
マップを通して伝えたいことが明確になっているか

#### 教育効果性(子どもたちの防災・防犯・交通安全意識の変化、地域への愛着・関心の醸成)

マップを作成するにあたり、しっかり地域を調べているか  
地域住民とのコミュニケーションなどにより、多くの人から学んだ姿勢が見えるか

### 地域性・テーマ性 (地域災害の特性や問題点など)

- 第13回では「防災」の割合が多かったが、第14回では「防災」「防犯」「交通安全」各々がバランスよく、ほぼ同じ割合であった。
- 「防災」をテーマにした作品では、水害・台風・豪雨等の自然災害に加え、弾道ミサイル等の人災もテーマに取り入れ、Jアラート(全国瞬時警報システム)が発信された際の対応や逃げ道の確保などを確認している作品もあった。
- 「防犯」をテーマにした作品では、安全なまちにするためにはどうしたらよいかという視点で、地域でアンケートをとったり、行政に提案するなどして、地域が安全になるためのアイデアを記入している作品も見受けられた。
- 「交通安全」をテーマにした作品では、自動車の交通量を調べた作品や、通学路の危険箇所を指摘し、道路横断時には左右の確認が欠かせないことを再確認する作品が多かった。

### ビジュアル性 (地図としての工夫など)

- 全体的に、「安全な所」「危険な所」を色で区別したり、各種マークの凡例が上手に整理されている作品が多く、「見る人にわかりやすく伝えよう」という姿勢が感じられた。また、イラストを効果的に活用している作品も多かった。
- 発見コメントや感想等は、付箋を使うことに加え、メモの折りたたみ方・めくり方で楽しく見せる工夫をしている作品が多かった。
- 写真のどこがポイントか、目標物を指差した状態で撮影されていたり、写真の切り方や貼り方を工夫している作品が目立った。
- 透明なフィルムを使用して津波発生時の浸水地域や昼夜を表すなど視覚的に訴える工夫がされている作品もあった。

### 提案性 (子どもの視点でのまちへの提言など)

- 全体的に、「ここは安全だよ」「危ないよ」「〇〇に注意してね」と、自分たちの気付きを表現し、マップを見て人に呼びかけた作品が多かった。
- 市区町村長や自治体等に対して具体的に「提言」「改善点」などを書いた作品も多く、自治体への改善要望が実現したことを報告している作品もあった。

### 教育効果性 (子どもたちの防災・防犯・交通安全意識の変化など)

- 自治体や消防署、地域の方々などにインタビューを実施した団体が多かった。インタビューによって新たな発見や意識の変化が生まれたという作品もあった。
- 発見やインタビュー先の数が多い、または地域の過去の状況を調査するなど、丁寧かつ熱心に取り組んだことが窺える作品が多かった。充実した情報が掲載されており、このまま地域の安全マップとして活用できるような作品が多かった。
- 学年を問わず混成チームで活動した団体は全体の半数以上であり、幼稚園児が参加したケース、中学生・高校生がリーダー役として参加したケースも多く見られた。

## 表・彰・式

2018年1月27日(土)、東京都・千代田区御茶ノ水の損保会館2階大会議室で、第14回「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」表彰式が行われました。



審査員長、各賞のプレゼンター、代表児童、指導者の方々が揃って記念撮影



賞状を受け取る表情は、皆さんも誇らしげです。インタビューでは、皆さん緊張しながらも、堂々と受け答えされていました。



## 審・査・総・評



### 審査員長

むろさき よしてる  
室崎 益輝 氏

神戸大学 名誉教授  
兵庫県立大学  
大学院減災復興政策研究科長

まず、今回のコンクールにご応募いただいた2,500を超えるマップを作成したチームの皆さまに心からお礼を申し上げます。

初めてお聞きの方もいるかもしれませんが、私は以前から「富士山を超えたい」と言っています。マップの横幅が大体1メートルのため、3,800作品集まれば富士山の高さを超えることができます。今回は約2,500作品で、足踏みをしています。この数字も素晴らしいと思っています。約2,500の作品づくりのために、2万人弱の子どもたちが参加していますが、実際には子どもたちに加えて、ご家族・近所の方、あるいは消防・警察など色々な方の支えがあってマップが完成しています。こうした周りで支えている方の人数を計算すると、約10万人の方々の協力のもとに本コンクールが実施されていることとなります。この方々には心から感謝していますし、参加した子どもたちには「頑張ったね」というメッセージを送りたいと思います。

2,500を超える作品の中から選ばれて、今日の表彰式に来ていただくことはとても大変なことです。何度も何度も審査の難関を超え、ようやくこの表彰式にたどり着くわけですが、最終審査に残った100作品くらいからは、ほとんど差がありません。

われわれ審査員は、入賞作品を決めるという辛い仕事をしますが、特に今年は大変でした。今日表彰された9作品と審査員特別賞8作品は、甲乙付け難い出来栄で、これまでよりもレベルが高くなってきています。このままいきますと、ノーベル賞がとれる作品が出るのではないかと思うほど毎年レベルが上がってきています。これはとても嬉しいことです。本コンクールを通じて子どもたちが色々考えたり感じたりし、そのうえで提案をしています。単にマップを作るだけでなく、身の回りの地域、社会、学校の発展にも繋がっており、みんなでまちを安全にしていく素晴らしい取り組みだと思っています。

今年の特徴は、3つあります。まず、1つ目の特徴は、例年に比べ「身近な災害・危険」に目を向けている作品が増えていることです。空き巣が入ったことをきっかけに作品を作ったチームがありましたが、例えば大学の先生などは「どうして空き巣が入ったのか」という視点で研究することはありません。しかし、子どもたちの視点で調べると、そこに真実が見えてきます。自転車事故が起きているので実際に自転車に乗って調べてみたというチームもありました。道路の危険など日頃から感じている身近な危険を問題と捉え、その対策を見つけ出すことはとても大切なことです。地震や津波など大

きな災害に目を向けることも必要ですが、目の前にあるリスク(危険)をしっかりと考えていくことも大事です。その意味では、わが家のマップを作成し「ここはお父さんがいつもタバコを吸って危険な場所だ」といった自分たちの目で見た気づきは重要で、身近な危険の解決策を考えることは真の安全につながります。身近な危険であれば、区長さんや町長さんも「よし、直そう」と感じますし、そのような取組みが実際にまちの安全につながっている事例もあるので、素晴らしいことだと思います。

2つ目の特徴は「土砂災害・洪水」に関するマップが増えたことです。地球温暖化で海洋の温度が上昇し、雨の降り方が変わり、日本中どこでも大雨が降るようになっています。そのため、「土砂災害・洪水」に目を向け、自然を理解することは大切です。自然と人間の関係、あるいは自分たちが住んでいる町の地形や成り立ちなどを理解することに繋がるため、「土砂災害・洪水」のマップが増えたことは喜ばしいことです。

3つ目の特徴は、もうすぐ「巨大な地震・津波」がやってくると想定しているマップが多かったことです。このテーマは、四国や静岡など太平洋に面した小学校からの応募が多く、次の災害に向けてどう対応するかよく考えられている作品が多かったです。地震や津波をテーマにすることは、勉強が必要になります。どうして地震がおきるのか、そして津波が発生するのかメカニズムを調べなくてはなりません。場合によっては、ストップウォッチや巻き尺などを使って距離や時間を測らないといけません。まさに、小さな科学者とも呼べるほど素晴らしい視点だと思います。

このように身近な危険、洪水・土砂災害、これから起きる地震・津波について沢山の作品の応募がありましたので、子どもたちはマップづくりを通じて色々学びがあったと思います。

私が個人的に感じたことを、3つの作品を例にお伝えしたいと思います。

1つ目は、広島土砂災害をテーマにした作品です。地域や全国の人に対して、悲しい体験を伝えたいという思いを感じますし、伝える責任をしっかりと果たしています。

2つ目は、70年前の福井地震を調べていた作品です。地震が発生し、火事がおき、家がどの程度倒壊したのか丹念に調べています。行政が作成した被害データ、研究結果などを丁寧に調べていることと、まち歩きを結びつけていることは本当に素晴らしいと思います。

3つ目は、海の清掃活動をしながらマップを作成した香川の作品です。防災は特殊なことではなく、日頃の清掃活動の延長線上に、大切な命を守る防災をつなげるという発想が出てきたことは嬉しく思います。

来年は第15回を迎えます。是非とも富士山を超えたいと考えています。皆さま方には、まわりの小学生にも声をかけて取り組んでもらい、私の夢を応援いただいて、一緒に来年も頑張りたいと思います。入賞おめでとうございました。





# 文部科学大臣賞

福井県

福井県坂井市立<sup>へいしょう</sup>平章小学校  
「平章小学校5年お城チーム」

学年

5年生

人数

22名

防災



Voice  
喜びの声



チーム児童の  
みなさん

私たちの防災マップが、これほどいい賞に入るなんて思いもありませんでした。とびあがって喜びました。みんなで調べ、配置を工夫し、慎重に作業にあたり、わかりやすいマップに仕上がりました。頑張ってよかったです。

指導された  
濱内恵子  
さん

消防署や防災博士の方と防災探検をし、マップづくりをするうちに、「自分達ができる事は何か」と防災への意識が高まってきました。大変有益な活動になりました。素晴らしい賞をいただきありがとうございます。

## 地域性・テーマ性

福井大震災で大きな被害を受けたこの地域では、今でも地震や火事に弱いことを知り、第一次避難所にテーマを絞っている。

## ビジュアル性

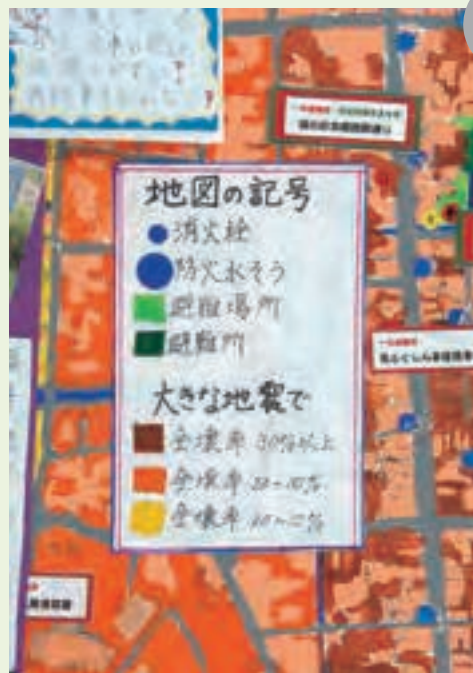
地域全体を全壊率で色分けしており、茶色(全壊率30%以上)のエリアが多く、危険度の高い地域だということがよくわかる。また、探検でわかったことをクイズにし、めくると調べた答えが出てくる仕掛けを施し、楽しく学べるよう工夫している。

## 提案性

大きな地震が発生したら、まずは第一次避難所に行くことを訴え、避難の大切さと近隣での助け合い(救助と初期消火)の大切さをきちんと伝えている。

## 教育効果性

福井大震災など過去にこの地域で起きた災害史を丁寧に調べ、そのうえで今住んでいるまちの地震による危険(建物倒壊・火災の延焼拡大)を再認識して、マップづくりに取り組んでおり、総合的な学習要素を含んだ訴求効果の高い作品となっている。



zoom up!



zoom up!



zoom up!





# 防災担当大臣賞

香川県

みとよしにおちょう  
香川県三豊市仁尾町児童館  
「におっこ清掃探検隊」

学年

1～6年生、中学2年生

人数

24名

防災



Voice

喜びの声



チーム児童のみなさん

3年連続素晴らしい賞がとれて嬉しいです。自分達が住む町の海を探検し、地域の方とふれあいながら活動し楽しかったです。みんなで作った防災マップを生かし、防災について学んだ事を伝えていきたいと思います。

指導された三野宏美さん

自然を大切にする事が防災という子ども達の気づきを基に年間を通して子ども達が楽しみながら探検し、環境防災について学びマップにまとめる事ができました。栄誉ある賞を頂き、御協力頂いた地域の方々、関係諸機関、行政の方々に深く感謝申し上げます。



## 評価されたポイント

### 地域性・テーマ性

海に面した町であることから、南海トラフ地震の津波をテーマに絞り、自分の命を守りたい！という思いが込められている。

### ビジュアル性

標高5メートルのラインを紐で示し、さらに津波の浸水予測エリアを透明なカラーフィルムで覆って、津波で危険な地域がわかりやすく表されている。また、災害ごとに違う避難場所の特徴などを調べ、子どもたちの活動の様子も表現されている。

### 提案性

海の清掃活動をしながら調査を行い、「環境」「自然」「防災」の3つには、深いつながりがあることを伝えるなど着眼点の高い作品となっている。本マップづくりを通じて、海に面したこのまちでの「自然」との付き合い方を学んでいる。

### 教育効果性

実際に避難経路を歩いたり、避難生活の体験を通して、自分の命を守るためにできることを学んだことが伝わる内容になっている。また、海への感謝と畏怖の念が伝わり、深い学習成果があったと感じる。



ZOOM UP!

ZOOM UP!

ZOOM UP!



# 消防庁長官賞

北海道

## 札幌市豊平区月寒<sup>つきさむ</sup>少年消防クラブ 「月寒ぼうさい探検隊 New Generation」

学年

2～4、6年生

人数

9名

防災



### Voice

喜びの声



チーム児童のみなさん

受賞の報告を受けておどろきました。マップづくりで学んだ事は、記事のまとめ方です。仲間と僕でまとめをやり、記事を書きました。まとめるのは苦手だけどうまくできてよかったです。受賞できてうれしかったです。

指導された今藤亜矢子さん

これまで3年連続で作っていたマップを前年度はお休みして、今回全力で臨みました。何度もまち歩きをし、取材をし、たくさんの方の時間を掛けて作った防災マップを認めて頂いて、子どもたちも喜んでます。ありがとうございました。



## 評価されたポイント

### 地域性・テーマ性

地震や大雨といった災害やミサイルなどの脅威から、自分の命を守るためにどう避難すればよいかという視点でまとめられている。

### ビジュアル性

土砂災害危険箇所や液状化リスクの高いところなど、危険区域や避難所・消火栓等の施設など、さまざまな情報がわかりやすくまとめられている。また、シールに文字を入れてわかりやすい。

### 提案性

災害種別ごとの「災害直後」「落ち着いてから」の行動について、具体的に整理しており、状況に応じて何をすべきかということが、子どもたちの視点で伝わってくる。

### 教育効果性

老人ホームや区役所へのインタビューを通じて、自分たちの疑問を解決していこうという姿勢が伝わってくる。また、非常食や防寒着を実際に体験し、災害時に何を備えるべきかを整理している。



ZOOM UP!



ZOOM UP!



ZOOM UP!





# まちのぼうさいキッズ賞

(日本ユネスコ国内委員会会長賞)

東京都

富士見キッズ  
「チーム4年」

学年

4年生

人数

6名

交通安全



Voice  
喜びの声



チーム児童の  
みなさん

素晴らしい賞を頂き大変嬉しいです。多くの方に協力頂き得た沢山の学びをどのように表現したら皆さんに伝えるかを真剣に話し合いました。今後も更に課題を見つけ、より良いマップをチームで協力して作りたいです。

指導された  
平岡三和子  
さん

自転車に乗る機会が増え「交通安全」をテーマにしました。皆で協力して実踏・検証を楽しみつつマップを作成しました。プロの方に講習をして頂き、千代田区は提案を受け改善・検討下さり、協力頂いた皆様に感謝致します。

## 評価されたポイント

### 地域性・テーマ性

自転車に乗る機会が増えたことをきっかけに、日常生活に密着した自転車の交通安全にテーマを絞っており、実際に自転車に乗ってまちを調べている。

### ビジュアル性

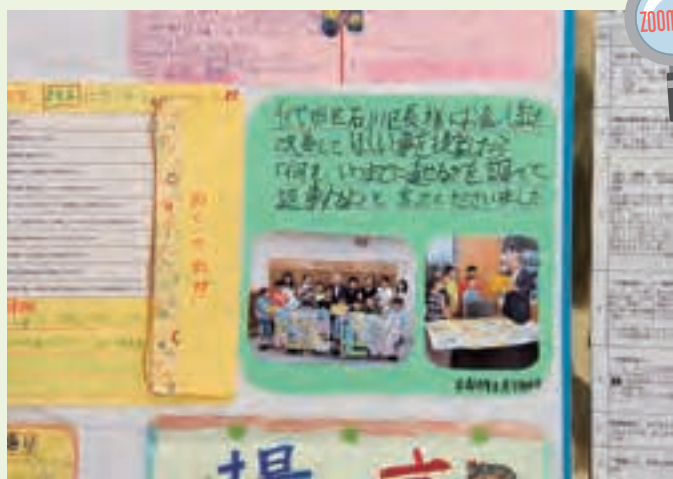
色使いや文字の大きさにメリハリをつけるとともに、地図にランドマークを記載したり、たくさんの情報を透明なシートを使って見やすさの工夫をしている。

### 提案性

自転車に乗って気づいたまちの「危険」から、具体的な改善策を千代田区長に提案し、回答をいただくというまちづくり活動も行っており、取り組みに対する熱心さが伝わってくる。

### 教育効果性

夜間、服の色がどのように見えるか実験するなどよく調べており、警察・損保代理店等へのインタビューや区長への提案を通して、まちを改善するプロセスを体験できている。



ZOOM UP!

ZOOM UP!

ZOOM UP!





# 気象庁長官賞

広島県

## 亀崎学区少年消防クラブ 「亀っ子防災探検隊」

学年

1、3～5年生

人数

9名

防災



### Voice

喜びの声



チーム児童の  
みなさん

みんなでがんばって作ったマップが入賞してとても感動しました。マップづくりを通して、土砂災害の怖さをたくさん学びました。このマップを見た人が土砂災害の怖さや日頃の準備の大切さを知ってくれたらうれしいです。

指導された  
芳岡玲華  
さん

昨年に続き「あの日を忘れない」をテーマに子供達と空に着目して何が起こっていたのか、災害の恐ろしさ、日頃から備える事の大切さを考え学ぶ事が出来ました。防災士さんを始め、ご協力して下さった皆様に感謝申し上げます。



## 評価されたポイント

### 地域性・テーマ性

この地域で起きた土砂災害(2014年8月20日の広島県での豪雨災害)の被災経験を次の世代に伝承するマップになっている。

### ビジュアル性

被災当時の土砂災害の危険箇所をうまく色分けしてわかりやすくまとめている。また、被災時の様子と復旧状況もわかりやすく表現されている。

### 提案性

まち歩きを通じて学んだことから、命を守るための大切なポイントを5つにまとめている。

### 教育効果性

被災当時の町会長さんにインタビューをしたり、当時の雨量や気象情報などを調べており、「あの日を忘れない」という子どもたちの強い思いが込められている。



ZOOM UP!



ZOOM UP!



ZOOM UP!



# キッズリスクアドバイザー賞

(日本損害保険代理業協会賞)

静岡県

## 学童保育ひまわりクラブ 「ひまっしー隊」

学年

1、2、4、5年生

人数

21名

防災



### Voice

喜びの声



チーム児童の  
みなさん

賞を初めて取れてうれしいです。案内してくれたさい藤先生のおかげでこの賞が今、取れていると思います。このような体験を今まであまりしたことがなかったので、とても、びっくりしています。次も賞を取りたいです。

指導された  
濱田由紀  
さん

地域柄、地震津波に対しては日頃から備えや知識はありましたが、今回土砂災害にスポットを当てたことでさらに学区内に危険な所があることに気づけました。子供達はもちろん私達大人も大変良い経験となりました。



## 評価されたポイント

### 地域性・テーマ性

自分たちが住んでいるまちの地域特性や防災課題を良く理解したうえで、土石災害にテーマを絞っている。

### ビジュアル性

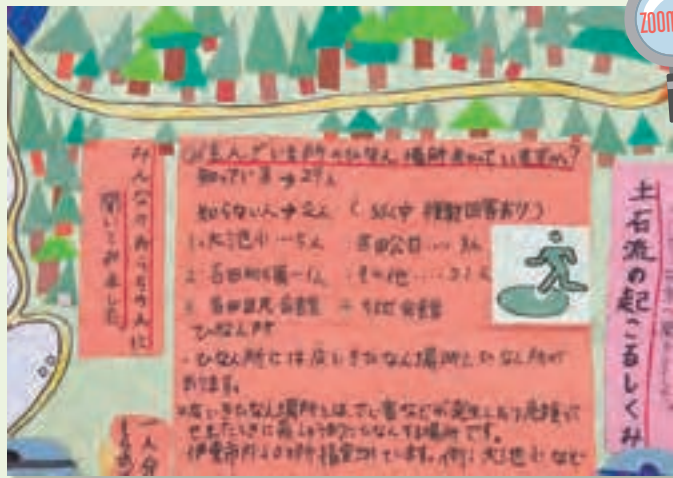
土石崩れが発生した場所の写真を入れたり、セロハンを使うなど危険エリアがわかるよう注意喚起の仕方を工夫している。

### 提案性

土石災害の危険性を訴え、大雨が降ったら小学校へ避難することを呼びかけている。また、土石流の前兆現象などもまとめて早めの避難を呼びかけるなど、地図を見た人へのメッセージも込められている。

### 教育効果性

土石流の仕組みを学んだり、土石災害の危険箇所を確認するなど、土石災害について深く学んだ様子がうかがえる。また、広域避難場所と避難所の違いも良く調べている。



ZOOM UP!

ZOOM UP!

ZOOM UP!



# 未来へのまちづくり賞

(朝日新聞社賞)

福島県

## 西部子ども公民館放課後児童クラブこすもすクラブ 「こすもす探検隊」

学年

3～5年生

人数

12名

防犯



### Voice

喜びの声



チーム児童のみなさん

初めて作ったマップが「大きな賞をもらったよ」と先生から聞いてとてもうれしかったです。このマップを地域の人達に見てもらい安心で安全な町になればいいなと思いました。

指導された藤巻真理さん

のどかな町で起きたひとつの事件をきっかけに調査や探検をし、たくさんの発見や学びがありました。今後も安心して生活できる地域づくりに貢献していきたいです。ありがとうございました。



## 評価されたポイント

### 地域性・テーマ性

地域で起きた空き巣事件をきっかけにして、安全安心なまちにしたいという思いからテーマを「防犯」に絞っている。

### ビジュアル性

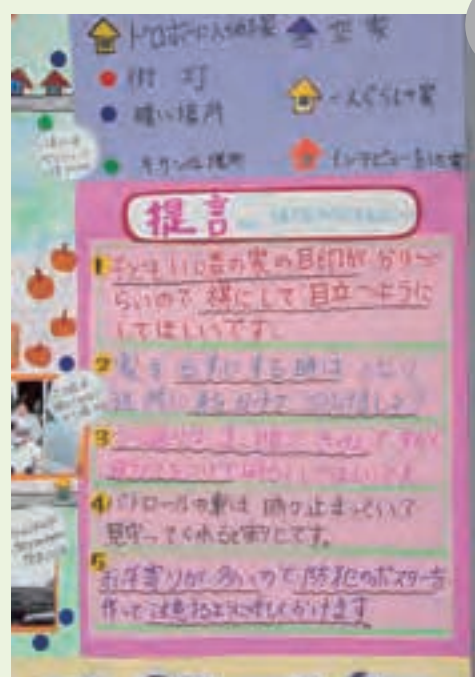
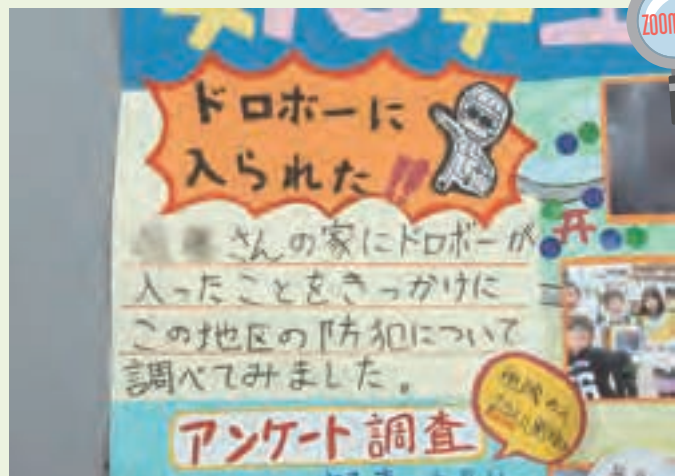
地域の様子がランドマークや果物などからよく伝わり、文字の大きさにメリハリをつけて伝えたいことがわかりやすく表現されている。また、地域の方へのインタビュー結果が、吹き出しで簡潔にまとめられていてわかりやすい。

### 提案性

「鍵をかけて声をかけあう」といった自分たちにもできることも含め、安全で安心して暮らせる提言を5項目にまとめている。また、アンケート結果から、少しだけ家を空けるときでも鍵をかけることの大切さが伝わってくる。

### 教育効果性

空き巣事件をきっかけに、地域の安全・安心を自分たちで守りたいという思いが、マップの中の子どもたちの感想や写真からうかがえる。



ZOOM UP!

ZOOM UP!

ZOOM UP!





# わがまち再発見賞

(日本災害救援ボランティアネットワーク賞)

愛媛県

## 愛媛県愛南町立家串小学校 「家串カルテット」

学年

3年生

人数

4名

防災



### Voice

喜びの声



チーム児童のみなさん

ぼくたち「家串カルテット」は昨年の探究活動を発展させ、「1次避難場所から避難所へ」をテーマに、地震後の自分の命を守る行動について考え、防災マップにまとめました。できあがったマップが、素晴らしい賞を受賞することになり、とてもうれしいです。これからは、ぼくたちが作った防災マップを地域に発信し、地域の防災力を高めていきたいです。

指導された  
松田 信  
さん

子どもたちの「防災への意識」を高めたくて、防災マップづくりに取り組みました。学習活動を通して、子どもたちの「気づき」や「発見」から、私自身が「子どもたちの命、自分の命を守ること」について多くのことを考えさせられました。今後は地域に向けて発信し、「地域の防災意識の向上」に役立てたり、小学校での職員研修で活用し、教職員の「防災への対応力の向上」につなげていきたいと思っています。





## 評価されたポイント

### 地域性・テーマ性

避難場所から避難所への道のりをマップにし、地域が抱える防災課題を掘り下げたテーマとしている。

### ビジュアル性

海、山、道とシンプルに色分けし、複数の地図を上手に使い分けることにより、避難場所から避難所までの道のりが遠いことをよく表している。

### 提案性

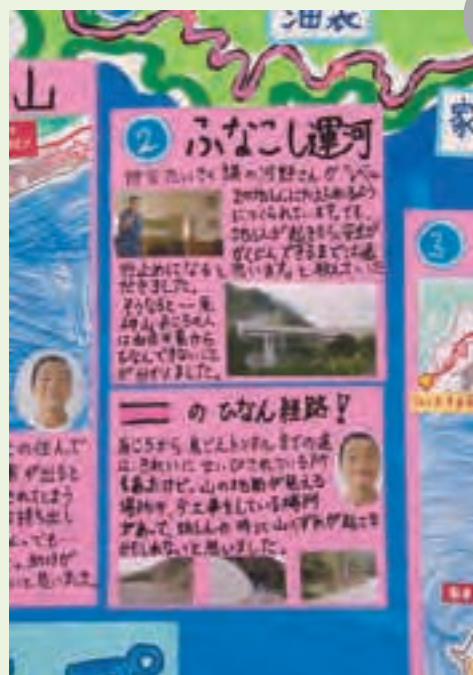
実際に避難路を歩いたことから見えてきた課題を整理し、避難路でも土砂崩れが心配なことに気づくなど、避難所の提案までつなげている。

### 教育効果性

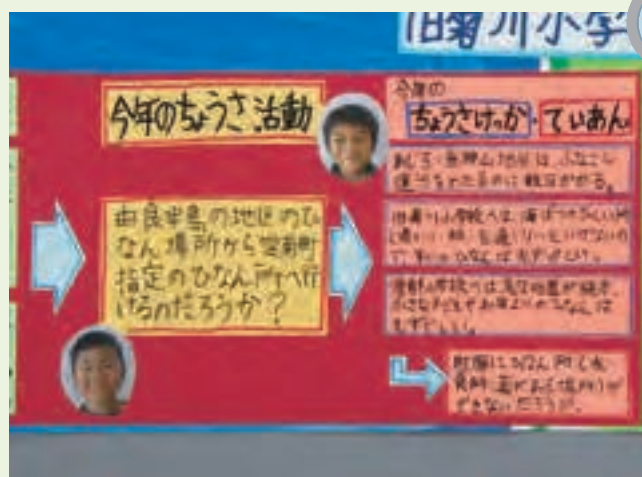
昨年の防災学習で子どもたちの住んでいるまちの災害特性を認識し、発災後のまちの様子をイメージしながら丁寧に調べ、避難路の安全性を確認していることが伝わってくる。また、行政職員からの聞き取りや家族の話し合いの結果をマップづくりに反映させている。



ZOOM UP!



ZOOM UP!



ZOOM UP!





# ぼうさい探検隊賞

(日本損害保険協会賞)

岩手県

## 岩手県一関市中里放課後子ども教室 「中里青ぼうし安全探検隊」

学年

5年生

人数

16名

交通安全



### Voice

喜びの声



チーム児童のみなさん

「ぼうさい探検隊賞」という素晴らしい賞に選んでいただいて、とてもうれしいです。仲間と探検をしたり話し合ったりした時間は宝物になりました。ぼうさいマップを通して、中里地区の交通事故がゼロになることを願います。

指導された菅野智美さん

普段何気なく歩いている通学路をじっくり探検したことで新たな発見ができ、子どもの目線で交通事故を減らすための提案を考えられたことは大変貴重な経験となりました。子どもからの提案を実現できるよう、次は大人が頑張る番です。



## 評価されたポイント

### 地域性・テーマ性

日頃から危険と感じている交通事故をテーマにし、交通事故ゼロを目標として事故に遭わないようにとの願いが込められたマップになっている。

### ビジュアル性

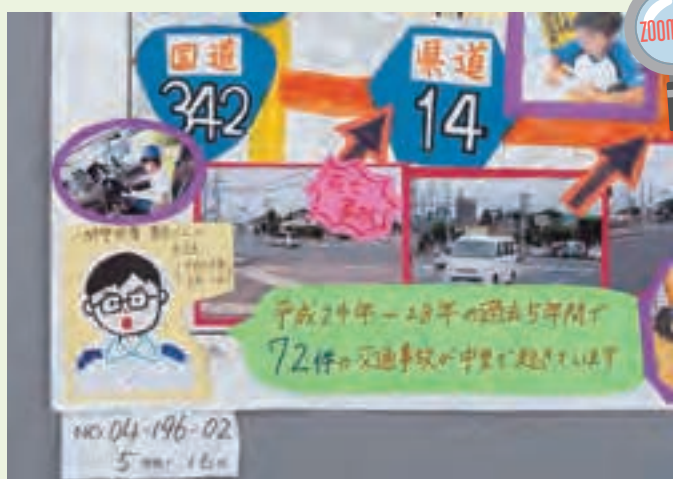
白地図に道路を太く塗って強調し、メリハリをつけることで、わかりやすいデザインになっている。また、事故が起きた場所にシールを貼っており、危険な場所がよくわかる。

### 提案性

事故に遭わないように自分たちが気をつけること、「グリーンベルト」の意味やそこでの配慮点など、ドライバー(大人)にも交通ルールを守り注意して運転してほしいとのメッセージが書かれている。

### 教育効果性

警察署でインタビューして事故が起きた場所などを詳しく調べている様子がうかがえる。交通事故防止のためにドライバー(大人)と歩行者・自転車(子どもたち)がお互いに気をつけなければならないことをよく整理している。





# 審査員特別賞

北海道

かわぞえ

## 北海道札幌南区川沿少年消防クラブ 「川沿ジュニア山岳隊」

学年 1～6年生 人数 14名

防災

### 評価されたポイント

#### 地域性・テーマ性

山や川に囲まれたこの地域の土砂災害や雪崩の危険、熊の出没場所など、四季折々で発生する災害をテーマにしている。

#### ビジュアル性

四季を感じさせる色づかいで、自然の豊かさが感じられるとともに、危険箇所をうまく色分けして見やすいマップになっている。山を断面図で描くことで、標高に応じた危険などをわかりやすく記載している。

#### 提案性

地域の人へのメッセージと共に、このまちを訪れる観光客・登山客へのメッセージも込められている。

#### 教育効果性

道庁や札幌市、町内会長へのインタビューや実際に登山してよく調べている。その学習を通じて作成したマップを見ると、この地域の危険性を再確認できるとともに、参加した子供たちの郷土愛が伝わってくる。



### Voice

喜びの声

チーム児童のみなさん

審査員特別賞に選ばれてとても嬉しいです。みんなで近くにある山に登って危険な所を調べたり、専門家や地域の方から災害に対する備えなどを教えていただきました。このマップが地域の方の少しでも役に立つといいと思います。

指導された山崎英雄さん

身近にある山に登ることや色々な方にお話を聞く事によって、今まで知らなかった危険な事や場所を知る事ができました。さらにこのような賞も頂き大変光栄です。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

福島県

学年 3年生 人数 10名

防災

## 相馬市立中村第二小学校 放課後児童クラブ かもめクラブ 「かもめ防災探検隊」

### 評価されたポイント

#### 地域性・テーマ性

東日本大震災を契機に避難を呼びかける「防災無線」や、「津波」「原発事故」など、これまでの自分たちの経験の中からマップづくりのテーマを選んでいる。

#### ビジュアル性

防災無線の形をした工作物を地図に貼り、まちのどこに設置されているかがよくわかる。また、津波で浸水したエリアを、カラーフィルムを使ってわかりやすく表現している。

#### 提案性

防災無線は様々な種類があり、震災後にたくさん設置され私たちの命を守っていることを伝えている。また、地域の人へのアンケートやマップづくりを通しての感想などから、防災無線が災害発生初期の情報源として大変有効であることがわかる。

#### 教育効果性

地域の人へのアンケートなどから防災無線の大切さ、さらに太陽光パネルなどの自然エネルギーの大切さを学んでいることがわかる。また、まちの復興の様子も調べ、その復興が道半ばであることや、以前のようなまちの状態に戻らないことを子どもたちも感じ取っていることがうかがえる。



### Voice

喜びの声

チーム児童のみなさん

嵐の中ずぶ濡れになりながら探検し、みんなで力を合わせて作ったマップが今年もまた入賞する事ができて、とても嬉しいです。また来年も頑張りたいと思います。

指導された和田しおりさん

震災後6年半が経過し、現在の海岸部の復興状況や、原発事故を通して自然エネルギーの大切さや、命を守る防災無線の重要性に気づく事が出来ました。今年も入賞する事ができ、子どもの喜ぶ姿が見られた事、とても嬉しく思います。



茨城県

かしま

## 茨城県鹿嶋市立平井小学校 「平井っ子防災クラブSP」

学年

4、6年生

人数

2名

防災



## 評価されたポイント

## 地域性・テーマ性

地元の海での地震津波避難にテーマを絞り、津波発生時にどこに避難すべきか、また避難にかかる時間を調べている。

## ビジュアル性

海と道路をメインに避難ルートを図示したり、ランドマークを入れたりしてわかりやすいマップになっている。

## 提案性

安心して海で遊べるようにとの思いから、こども園の見学や市の担当者へのインタビューを通じて防災情報を発信している。また、津波からの避難に適さない避難所の紹介もしている。

## 教育効果性

地震による津波が自分たちのまちを襲った場合、どこに避難したらよいかなど、自分たちの疑問を出発点にまち歩きやまちを丁寧に調べて疑問を解決している。また、海に来ている観光客にアンケートを行い、避難場所を周知することの重要性を訴える内容になっている。

## Voice

喜びの声

チーム児童のみなさん

私たちの作品が審査員特別賞に選ばれたと聞いたときは、とても嬉しかったです。賞をとることができたのは、協力して下さった先生や、地域の方々のおかげです。この防災マップが、地域の方の役に立てればと思います。

指導された  
鴨志田幸弘  
さん

この度は、審査員特別賞受賞の知らせを受け、大変うれしく思います。子どもたちと計画準備し、マップづくりに取り組み、完成まで3ヶ月。防災への意識化と地域への愛着がより育っていくことを願っています。

神奈川県

学年

2、3、5年生、年長

人数

9名

防災

## ガールスカウト神奈川県第53団 「GS KANAGAWA 53」



## 評価されたポイント

## 地域性・テーマ性

大雨が降ったときの水害や土砂崩れにテーマを絞り、自分たちが住んでいるまちの状況や地域の危険箇所がよく伝わるマップになっている。

## ビジュアル性

どれぐらい浸水するかを色分けし、自分たちの背の高さをマップに入れることで浸水する深さをわかりやすく表している。また、がけの写真は2枚重ねて立体にし、より危険性が伝わる工夫をしている。

## 提案性

まち歩きを通じて、地下道に防災に関する看板がないことの疑問や不安をしっかり提示している。また、このマップを見た人がこの地域のどこに水害または土砂災害の危険があるかを認識させるマップになっている。

## 教育効果性

まち歩きを通じて、気になったことを区役所の方にインタビューし、理解を深めている様子がうかがえる。また、今後自分たちにできることなどが表現されており、マップづくりの成果が伝わってくる。

## Voice

喜びの声

チーム児童のみなさん

たくさんの作品の中から選ばれてとてもうれしいです。マップづくりが初めてのメンバーもいたので、どうなるか心配でしたが、まち歩きで気づいた事を区役所の方にインタビューし、防災について新たな発見も持てて良かったです。

指導された  
外山 薫  
さん

10年以上継続した取組みの中で大切にしている『子供達の目線の防災』について、今回は特に幼稚園児も自ら考えていた姿に感慨深いものがありました。異年齢で取組む事での深まりもあり、指導者としても学びが多かったです。



# 審査員特別賞

三重県

学年 1～6年生 人数 14名

防災

## 鳥羽市安楽島子ども会「安楽島キッズ探検隊」



### 評価されたポイント

#### 地域性・テーマ性

命を救うAEDに注目し、設置場所までにかかる時間を計測したり、家族が倒れた場合もイメージしテーマを設定している。

#### ビジュアル性

AEDの設置場所までにかかる時間と救急車が入ることのできない場所をわかりやすく表している。

#### 提案性

実際にAED講習を受けたり消防署を訪問するなどして、地域の人にAEDが置いてある場所や使い方を知って欲しいというメッセージが伝わってくる。

#### 教育効果性

地域の人にアンケートを行い、時間の計測や道路の幅を調べるなど丁寧にまち歩きをした様子がうかがえる。子どもたちの感想から、AEDについての気づきや理解が深まったことがわかる。

### Voice

喜びの声

チーム児童のみなさん

AEDの講習、消防署や町の人への聞き取り、災害時に役に立つ物の買物と大変でしたが、みんなで楽しく協力してマップづくりができました。このマップが町のAEDやみんなの命を考えることにつながればうれしいです。

指導された小池季也さん

「やってみよか」の軽い気持ちで参加してから13年目になります。町の大人を巻き込むことで町の防災意識の向上につながっていると感じています。恒例となった報告会でマップを町のみなさんと共有したいと思います。

愛媛県

学年 1、3～6年生 人数 14名

防災

## 愛媛県愛南町立東海小学校「東海14」



### 評価されたポイント

#### 地域性・テーマ性

地震の揺れ時間を考慮して、避難開始までの猶予時間に着目し、「津波からみんなが助かるために」をテーマにしている。

#### ビジュアル性

避難までの猶予時間がどれくらいあるかを円で示し、避難場所までの所要時間や避難経路上の課題なども盛り込みわかりやすく表現している。また、「防災ひき算」「防災たし算」というキャッチコピーが人々の目を引き寄せる。

#### 提案性

避難の猶予時間を確実に確保するための対策を5つにまとめ、避難を妨げているのは、津波は来ないだろうという「自分の心」だと注意を促している。

#### 教育効果性

地震の揺れ時間を考慮した避難場所へ逃げるための時間と、猶予時間を丹念に調べ、「津波からみんなが助かるために」をどう地図に表現すれば、見た人に伝わるかを一生懸命考えた様子がうかがえる。

### Voice

喜びの声

チーム児童のみなさん

入選したと聞いた時は、本当にうれしかったです。このマップは、先輩たちからの学びを受け継いで完成させました。この学びと喜びを、地域の方々や先輩たちにしっかりと伝えていきたいです。

指導された松岡竜彦さん

マップづくりを通じ、防災・減災のためには、個人、家族、地域、行政など全ての力が必要だと改めて感じました。入選の喜びは、一人一人の防災への行動力の向上につながると期待しています。



沖縄県

学年 1～3年生、年長 人数 5名

防犯

うらそえ

## 浦添市立宮城っ子児童センター 「みやぎっこパトロールたい」

## 評価されたポイント

## 地域性・テーマ性

車椅子利用者と一緒にもち歩きをして、車椅子利用者の視点での危険と防犯上の危険にテーマを絞っている。

## ビジュアル性

川が流れるこの地域の安全なところや危険なところを絵本型にし、写真を使って詳しく説明している。

## 提案性

車椅子利用者の視点で改めて地域を見ると、危険がたくさんあることを伝えている。

## 教育効果性

車椅子利用者と一緒にもち歩きをしたことで、違う視点で地域の危険を確認できる。また、参加した子どもたちは車椅子利用者に対する理解が深まったことがうかがえる。



## Voice

喜びの声

チーム児童のみなさん

ぼく達みやぎっこパトロールたいの作品が入賞にえらばれてとても嬉しく思います。安全・危険な場所を確認しながら車いすの方にとっては段差が大変なことも知りました。安全マップづくりをこれからもずっとつづけていきたいです。

指導された戸田奈菜さん

車椅子の方と一緒に散策・製作する事で、福祉と防犯が合わさった心温まるマップが完成しました。活動前に比べ地域への愛着も深まり、今後も意識を高め、住みよい街を作りたいです。協力して頂いた地域の方々に感謝致します。

沖縄県

学年 4～6年生、年長 人数 6名

防犯

いとまん

## 沖縄県糸満市立糸満南小学校・糸満南幼稚園 「糸満南っ子ちゅらさん探検隊」

## 評価されたポイント

## 地域性・テーマ性

地域に廃墟や空き家が多いことから、防犯にテーマを絞っている。

## ビジュアル性

地図に盛り込む情報を絞り、安全なところや危険なところを色分けし、写真やシールを入れてわかりやすく表している。

## 提案性

危険なところではどのように注意するかメッセージを記載している。また、市役所で報告会やコメントをもらうとともに、地域の人にアンケートを行い、地域をもっと安全にするための提言をしている。

## 教育効果性

地域の人とのコミュニケーションを繰り返すことで、いざという時に子どもたちを守ってくれる「こども110番の家」が増えるなど、マップの作成を続けることで地域の安全が少しずつ強化されている。



## Voice

喜びの声

チーム児童のみなさん

安全マップの作成後、「こども110番の家」が増えたり、危険な場所が改善されたりしたので、とてもやりがいを感じました。4年間同じメンバーで取り組んできましたが、去年に引き続き今年も入賞できて、とても嬉しいです。

指導された上原之映さん

今年も入賞でき大変光栄です。毎年インタビューに優しく答えて下さる地域の方々、マップ作成後の子ども達の報告をきちんと聞いて下さる市役所と警察署の方々、そして子ども達の頑張り感謝しています。ありがとうございました。

# 応・募・状・況

表中の青文字は、入賞9作品・審査員特別賞8作品・佳作100作品のいずれかに該当する小学校・団体です。

都道府県	団体数	作品数	児童数	学校・団体名
北海道	18	114	717	北海道別海町立上春別小学校／北海道苫小牧市立苫小牧西小学校／ 芽室子どもセンター「みらい」児童クラブ／北海道中標津町立中標津東小学校／ 北海道札幌南区川沿少年消防クラブ／NPO法人すきっぷ「ふれあい教室」／ 北海道苫小牧市立拓勇小学校／北海道札幌市立西宮の沢小学校／北海道札幌市立二条小学校／ 発寒北少年消防クラブ／北海道釧路市米町児童センター／厚別あゆみクラブ児童育成会／ 別保小学校1年チームみやかわ／北海道根室市立成央小学校／札幌市豊平区月寒少年消防クラブ／ 共同学童保育所つくしの子児童育成会／北海道室蘭市立陣屋小学校／北海道札幌市立白石小学校
青森	12	110	729	青森県八戸市立根城小学校／青森県八戸市立根岸小学校／青森県八戸市立城下小学校／ 青森県八戸市立明治小学校／青森県八戸市立湊小学校／青森県八戸市立城北小学校／ 青森県八戸市立高館小学校／青森県青森市立金沢小学校／青森県八戸市立大久喜小学校／ 青森県八戸市立長者小学校／青森県八戸市立西白山台小学校／青森県八戸市立青潮小学校
岩手	9	33	252	岩手県紫波町立水分小学校／岩手県一関市中里放課後子ども教室／西徳田1区A子ども会／ 岩手県紫波町立星山小学校／紫波町立日詰こどもの家／岩手県遠野市立土淵小学校／ 岩手県久慈市立久慈小学校／岩手県盛岡市立厨川小学校 境田一区子供会／ 岩手県盛岡市南仙北二・三丁目町内会 子ども会
宮城	10	36	238	仙台市東四郎丸児童館・東四かにつて放課後子ども教室／宮城県角田市立東根小学校／中山小おやじの会／ 宮城県仙台市立遠見塚小学校／仙台市田子児童館／宮城県仙台市立郡山小学校／ 宮城県大和町立吉岡小学校／ガールスカウト 宮城県第11団／宮城県本吉郡南三陸町立入谷小学校／ 宮城県石巻市立和瀨小学校
秋田	2	7	37	秋田県湯沢市横堀地区 上旭町子ども会／秋田県能代市立第五小学校
山形	5	8	140	山形県酒田市立広野小学校／山形県山形市滝山地区小立若葉子ども会／山形県南陽市立赤湯小学校／ 山形県新庄市立北辰小学校ワタナベファミリー／嶋北子ども育成会
福島	7	18	179	郡山市消防団がくとくんチーム／郡山市消防団おんぷちゃんチーム／福島県相馬市立飯豊小学校／ さくら子ども教室(福島県相馬市立桜丘小学校)／西部子ども公民館放課後児童クラブ こすもすクラブ／ 福島県相馬市川原町児童センター／相馬市立中村第二小学校放課後児童クラブ かもめクラブ
茨城	14	73	521	やちよエコクラブ／茨城県牛久市立牛久小学校／茨城県水戸市立稲荷第二小学校／東町子供会／ 茨城県鹿嶋市立平井小学校／茨城県水戸市立大場小学校／ 茨城県笠間市 笠間小学校 チーム キャッツ 桂町子供会／茨城県東茨城郡茨城町立葵小学校／ わたあめきょうだい／こひばりくんとこひばりちゃん／茨城県土浦市立上大津小学校／ 茨城県大子町立上小川小学校／茨城県常総市立玉小学校／茨城県潮来市立牛堀小学校
栃木	3	3	11	日本ボーイスカウト栃木県連盟 鹿沼第4団 カブ隊／栃木県真岡市 大田山地区 スカイ町会 育成会／ 栃木県真岡市 大田山地区 上原町会 育成会
群馬	4	11	56	群馬県高崎市立金古小学校／群馬県高崎市立六郷小学校 ぼうさい探検隊／群馬県磯部地区大竹こども会／ 群馬県渋川市立渋川南小学校
埼玉	13	97	456	埼玉県幸手市立行幸小学校／埼玉県伊奈町立小針北小学校／埼玉県八潮市立大瀬小学校／ 埼玉県桶川市上日出谷子ども育成会／ボーイスカウトさいたま104団カブ隊／埼玉県鴻巣市立大芦小学校／ 埼玉県杉戸町立高野台小学校／川口市戸塚児童センター あすばる／埼玉県上尾市立上平北小学校／ 川口市立芝児童センター／ボーイスカウト春日部第9団カブ隊／埼玉県さいたま市立辻小学校／ 八っ子探検隊
千葉	29	443	1756	千葉県原市立水の江小学校／千葉県原市立国分寺台西小学校／千葉県原市立ちはら台桜小学校／ 千葉県いすみ市立大原小学校／千葉県船橋市立峰台小学校／特定非営利活動法人 光と風／ 千葉県茂原市立西小学校／千葉県原市立青葉台小学校／千葉県栄町立安食小学校／ 千葉県茂原市立中の島小学校／千葉県市川市立二俣小学校／千葉県長生郡睦沢町立土睦小学校／ 千葉県館山市立那古小学校／千葉県松戸市立常盤平第三小学校／千葉県八千代市立新木戸小学校／ 千葉県松戸市立松ヶ丘小学校／千葉県我孫子市立湖北小学校／千葉県柏市立風早南部小学校／ 千葉県原市立石塚小学校／千葉県旭市立矢指小学校／ガールスカウト千葉県第20団ジュニア部門／ 千葉県香取市立小見川中央小学校／千葉県我孫子市立湖北台東小学校／ 千葉県山武郡横芝光町立東陽小学校／千葉県千葉市立高洲第四小学校／岩ヶ崎通学隊／ 千葉県鴨川市立田原小学校第4学年／千葉県館山市立北条小学校
東京	56	543	2886	東京都豊島区立西巣鴨小学校／さくら橋コミュニティセンター言問分室学童クラブ／ 東京都江戸川区立第六葛西小学校／ボーイスカウト練馬6団カブスカウト隊／ 東京都八王子市立清水小学校／東京都大田区立洗足池小学校／ボーイスカウト千代田6団カブ隊／ 調布消防少年団／日野消防少年団／吉祥寺キッズ／東京都板橋区立高島第五小学校／富士見キッズ／ 東京都福生市立福生第二小学校／品川区北品川2丁目町会／東京都北区立なでしこ小学校／ 小岩消防少年団／東京都練馬区立大泉小学校／東京都日野市立日野第六小学校／





表中の青文字は、入賞9作品・審査員特別賞8作品・佳作100作品のいずれかに該当する小学校・団体です。

都道府県	団体数	作品数	児童数	学校・団体名
東京	56	543	2886	東京都東大和市立第十小学校／東京都足立区立伊興小学校 PTA・開かれた学校づくり協議会／ボーイスカウト北第1団／高井戸小学校探検隊／東京都板橋区立高島第一小学校／東京都江戸川区立第四葛西小学校／台東区立千束児童館／台東区社会福祉事業団 台東児童館／東京都豊島区立長崎小学校／麴町小ワークわく・クラブ／東京都八王子市立第五小学校／東京都大田区立池上小学校／東京都江戸川区立西小岩小学校／地域を知り隊／東京都八王子市立由井第一小学校／荒川消防少年団／東京都江戸川区立新堀小学校／東京都品川区立山中小学校／駒ガール／東京都江戸川区立鎌田小学校／東京都板橋区立志村第四小学校／東京都新宿区立戸塚第一小学校／東京都練馬区立立野小学校／東京都杉並区立杉並第一小学校／ボーイスカウト東京連盟 世田谷地区第16団／東京都府中市立府中第二小学校／東京都八王子市立第四小学校／東京都武蔵村山市立第二小学校／東京都府中市立府中第一小学校／ガールスカウト東京都第165団ブラウニー／東京都小平市立小平第十三小学校／東京都八王子市立第一小学校／東京都江東区立八名川小学校／東京都江戸川区立篠崎第二小学校／東京都八王子市立松枝小学校／東京都八王子市立柏木小学校／南町キッズたい／東京都世田谷区立三軒茶屋小学校
神奈川	24	53	638	公益財団法人かわさき市民活動センター錦ヶ丘こども文化センター／神奈川県横浜市保土ヶ谷区青少年指導員協議会 岩井町原地区／神奈川県厚木市立森の里公民館(地域子ども教室)／王禅寺こども文化センター／白幡台こども文化センター／公益財団法人かわさき市民活動センター 有馬小学校わくわくプラザ／神奈川県座間市立立野台小学校／公益財団法人かわさき市民活動センター 野川こども文化センター／NPO 法人ちがさき学童保育の会 鶴ヶ台児童クラブ(かぜの子くらぶ)／小出児童クラブ／Risk Watch Yokohama Fire Team／かわさき市民活動センター 虹ヶ丘こども文化センター／神奈川県横浜市立港南台第一小学校／あおば探検隊／ガールスカウト神奈川県第6団／ガールスカウト神奈川県第53団／神奈川県海老名市立東柏ヶ谷小学校／日本ボーイスカウト 神奈川連盟 海老名第2団／神奈川県茅ヶ崎市香川第2児童クラブ(みずたまクラブ)／ちがさき学童保育の会 香川児童クラブ／神奈川県横浜市立霧が丘学園小学部／公益財団法人かわさき市民活動センター 三田こども文化センター／公益財団法人かわさき市民活動センター 渡田こども文化センター／公益財団法人かわさき市民活動センター 枳形こども文化センター
新潟	3	6	15	阿賀小探検隊／塩沢金城わかば児童館／横越小学校 横越中央地区探検隊
富山	4	11	116	富山県立山町立釜ヶ淵小学校／富山県滑川市立北加積小学校防災探検隊／富山県魚津市立松倉小学校／熊野探検隊
石川	54	97	664	石川県小松市立那谷小学校／石川県加賀市立三谷小学校／石川県小松市立串小学校／芦城っ子ペア(友大&慶紀)／石川県小松市立金野小学校／石川県小松市立第一小学校／穴水町字大町地区 上出子ども会／かほく市子ども会 高松支部 南中町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 古宮町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 南新町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 元町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 流川町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 六軒町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 下伊丹町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 東町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 学園台子ども会／かほく市子ども会 高松支部 岸川町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 桜井町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 北新・北中・上北町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 上伊丹町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 旭町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 内高松子ども会／かほく市子ども会 高松支部 長柄町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 大海東子ども会／かほく市子ども会 高松支部 双葉子ども会／かほく市子ども会 高松支部 瀬戸町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 夏栗子ども会／かほく市子ども会 高松支部 中沼子ども会／かほく市子ども会 高松支部 二ツ屋子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 森子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 向野子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 狩鹿野子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 指江子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 気屋子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 鉢伏子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 宇気子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 七窪子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 大橋子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 本町子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 中町子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 栄町子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 曙町子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 宇野気旭町子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 内日角子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 大崎子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 横山子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 木津つば子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 松浜みどり子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 ひばり子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 はまなす子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 若草子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 外日角子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 青空子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 白百合子ども会

# 応・募・状・況

表中の青文字は、入賞9作品・審査員特別賞8作品・佳作100作品のいずれかに該当する小学校・団体です。

都道府県	団体数	作品数	児童数	学校・団体名
福井	7	33	207	福井県大野市小山小学校／福井県あわら市芦原小学校／明新小学校 PTA／福井県坂井市立平章小学校／福井県坂井市立雄島小学校／福井県坂井市立兵庫小学校／福井県坂井市立三国北小学校
山梨	4	6	30	山梨県中央市立田富中央児童館／ボーイスカウト山梨連盟 富士吉田第一団 ビーバー隊／みそこ探検隊／ユリイカ倶楽部
長野	11	25	164	長野県松本市島内子ども会育成会／伊那市立伊那小学校 6年忠組の友達／安曇野防犯協会連合会／喬木村交通安全探検隊／美篤小学校 なかよし会／塩田探検隊／旭児童育成クラブ／国道昭和区育成会／長野県松本市立源池小学校 PTA／長野県上田市下塩尻子ども会／ボーイスカウト長野県連盟伊那第1団カブスカウト隊
岐阜	6	24	201	岐阜県多治見市市之倉区 第5たんぼ子ども会／岐阜県多治見市滝呂校区滝呂台12丁目子ども会／岐阜県多治見市笠原校区 音羽区子ども会／岐阜県可児市立広見小学校 5年生／八木山探検隊／なかよし兄妹
静岡	12	126	562	静岡県静岡市立清水興津小学校／静岡県静岡市立清水岡小学校／静岡県焼津市立焼津西小学校／ガールスカウト静岡第34団／ガールスカウト静岡県第22団第26団／静岡県静岡市立清水三保第一小学校／ガールスカウト静岡県第24団／静岡県静岡市立森下小学校／KYT／学童保育ひまわりクラブ／さなる台3丁目安全探検隊／徳倉探検隊
愛知	23	71	449	愛知県稲沢市立高御堂小学校／ボーイスカウトあま第3団／ボーイスカウト稲沢第3団／名古屋教会幼稚園 学童保育「はこぶね」／名城 KIDS FIRE GUARD／橘 KIDS FIRE GUARD／正木 KIDS FIRE GUARD／愛知県碧南市立棚尾小学校／桜町なかよし探検隊／愛知県豊川市立中部小学校 中小探検隊／愛知県豊橋市立杉山小学校／愛知県豊田市立足助小学校／愛知県西尾市立一色中部小学校／愛知県尾張旭市立城山小学校／春日井市立春日井小学校 黒鉦会／宇福寺児童館／愛知県北名古屋市立師勝北小学校 4年生／岩戸町会／日本ボーイスカウト愛知連盟大治第一団 カブ隊／かわぐちひろし探検隊／ムライ探検隊／仲よし探検隊／愛知県名古屋市立豊が丘小学校 豊が丘探検隊
三重	11	53	545	あらって放課後子ども教室／かもって放課後子ども教室／放課後児童クラブ たつの子会／下大久保町少年消防クラブ／羽津地区まちづくり推進協議会／伊勢市 有緝 BFF／三重県志摩市立志摩小学校／鳥羽市安楽島子ども会／三重県鳥羽市立加茂小学校／三重県三重郡菟野町立竹永小学校／たて FC
滋賀	9	27	312	ガールスカウト滋賀県第14団／滋賀県近江八幡市立桐原東小学校／祇王子どもの家／滋賀県守山市 吉身第二児童クラブ／のびっ子渋川／のびっ子笠縫東／新旭南小学校 4年 なかよしぼうさい隊／城西学区青少年育成協議会／チーム観音寺
京都	7	35	288	京都市葵児童館学童クラブ 3～6年生／京都府立洛北高校生徒会／京都朱六キッズ／京都府京都市立安朱小学校／銅駝自治連合会とこどもたち／京都府綾部市立綾部小学校／京都府京都市立朱雀第四小学校／京都府京都市立朱雀第二小学校
大阪	8	47	297	大阪府豊中市立野畑小学校／友渕ファイトーズ／大阪府大阪市立鷺洲小学校／大阪府大阪市立城北小学校／大阪府泉南郡岬町立深日小学校／大阪府大阪市立東粉浜小学校／ガールスカウト大阪府連盟第21団／日本ボーイスカウト 大阪連盟 島本第1団 カブスカウト隊
兵庫	20	88	1107	兵庫県明石市立鳥羽小学校／兵庫県神戸市立星和台小学校／NPO 法人グローバルプロジェクト推進機構 防災世界子ども会議実行委員会／ボーイスカウト阪神さくら地区協議会／一般社団法人未来こども学院 伊川谷児童デイサービスステップ／一般社団法人未来こども学院 新長田児童デイサービスステップ／一般社団法人未来こども学院 名谷児童デイサービスステップ／一般社団法人未来こども学院 舞子児童デイサービスステップ／一般社団法人未来こども学院 兵庫児童デイサービスステップ／一般社団法人未来こども学院 西神オリエンタル児童デイサービスステップ／一般社団法人ガールスカウト兵庫県連盟第25団 ジュニア部門／兵庫県洲本市立由良小学校 防災たんけん隊／兵庫県三木市立口吉川小学校／有野台児童館／ガールスカウト兵庫県第61団ジュニア部門／社会福祉法人愛和会 なかよし保育園 元気っ子／北五葉サッカークラブ／姫路市立津田小学校「学童6」／兵庫県加古川市立加古川小学校／兵庫県丹波市立竹田小学校
奈良	9	13	79	ガールスカウト奈良県第22団／日本ボーイスカウト連盟 大和郡山第1団 カブスカウト隊／奈良県北葛城第一団ボーイスカウト カブ隊／ガールスカウト奈良県第21団／ボーイスカウト奈良県連盟葛城地区 大和高田第9団／ボーイスカウト五條第3団カブスカウト隊／ボーイスカウト大和高田第12団カブ隊／ATOMM／金太郎子ども会 防災探検隊
和歌山	4	31	168	和歌山県橋本市立応其小学校／和歌山県広川町立広小学校／和歌山県新宮市立三輪崎小学校／和歌山県紀の川市立上名手小学校





表中の青文字は、入賞9作品・審査員特別賞8作品・佳作100作品のいずれかに該当する小学校・団体です。

都道府県	団体数	作品数	児童数	学校・団体名
鳥取	6	9	171	鳥取県倉吉市立成徳小学校／鳥取県倉吉市立高城小学校／鳥取県鳥取市立久松小学校／大杵キッズ／面影子ども110番探検隊／鳥取県倉吉市立河北小学校
島根	8	9	39	島根県出雲市平田少年探偵団／隠岐船越なかよし安全隊／地域自主組織 新市いきいき会／はなみずき仲よし隊／逢坂おしゃべり元気組／高津地区ぼうさい探検隊／チームはらいっ子／島根県浜田市立国府小学校 亀屋探検隊
岡山	4	7	31	緑丘児童クラブ／岡山県瀬戸内市立牛窓東小学校／公益財団法人 YMCA せとうち／芳泉学区交通安全対策協議会
広島	6	20	125	広島県広島市立井原小学校／亀崎学区少年消防クラブ／広島県尾道市立三成小学校／広島県呉市立坪内小学校／府中町少年少女消防クラブ／比治山学区少年少女消防クラブ
山口	6	16	66	山口県下関市向井小学校／本町1丁目探検隊「あはは」／山口県柳井市新庄大倉子ども同好会／あらかわ特戦隊／山口県岩国市立柱野小学校／『新川っ子』『新川ガールズたんけん隊』
徳島	8	36	245	徳島県阿南市立津乃峰小学校／徳島県徳島市応神小学校／徳島県阿南市福井児童クラブ／今津児童クラブ 徳島県阿南市今津小学校地区／見能林児童クラブ／徳島県吉野川市立上浦小学校／徳島県徳島市宮井小学校／徳島県小松島市立江小学校
香川	10	63	358	香川県三豊市高瀬町比地地区下司子ども会／二番丁地区コミュニティ協議会／香川県三豊市仁尾町児童館／香川県高松市川島校区コミュニティ協議会／白方地区児童館／多度津地区児童館／林地区コミュニティ協議会／香川県丸亀市立飯山北小学校／香川県高松市立川東小学校／多度津町子ども会育成連絡協議会／
愛媛	8	23	130	愛媛県愛南町立城辺小学校／愛媛県愛南町立一本松小学校／愛媛県愛南町立中浦小学校／愛媛県愛南町立東海小学校／愛媛県愛南町立緑小学校／愛媛県今治市立吹揚小学校／愛媛県愛南町立久良小学校／愛媛県愛南町立家串小学校
高知	7	9	72	高知県土佐清水市立中浜小学校／高知県本山町立吉野小学校／高知県高岡郡四万十町立興津小学校／高知県長岡郡本山町立本山小学校／高知県土佐市立波介小学校／南海少年寮／児童養護施設 子供の家
福岡	6	14	155	元岡探検隊／三愛ウォーキングクラブ／久留米支部 子ども会／上吉田2丁目14町内会／福岡県飯塚市立菰田小学校／福岡県久留米市立上津小学校
佐賀	1	1	2	東高木ぼうはん探検隊
長崎	3	6	48	社会福祉法人笑顔会 児童クラブ楓の森／チーム胡遁／長崎県長崎市立為石小学校
熊本	2	2	196	熊本県八代市立代陽小学校 本町三丁目子ども会／西合志中央区小中一貫教育推進委員会
大分	5	10	83	吉野児童育成クラブ／ガールスカウト大分県第25団／ボラリス児童クラブ／民間学童保育 あすらん／豊田小学校 仲よし3人組
宮崎	5	7	74	社会福祉法人愛育福祉会 こぼと児童館・児童クラブ／ネコ大好きなかよし隊／宮崎南小学校少年消防クラブ／社会福祉法人ゆりかご福祉会ゆりかご WEC 児童クラブ／宮崎県延岡市立北浦小学校
鹿児島	6	14	127	鹿児島県湧水町立幸田小学校／鹿児島県鹿児島市立原良小学校／鹿児島県鹿児島市立武小学校／鹿児島県南種子町立大川小学校／鹿児島県知名町立知名小学校／鹿児島県鹿児島市立皆与志小学校
沖縄	49	94	628	ゆたか防災キッズ／豊見城市社会福祉協議会 真嘉部コミュニティセンター／なほっ子児童クラブ／沖縄県浦添市立森の子児童センター／那覇市壺屋児童館／沖縄県豊見城市志茂田児童クラブ／役所前児童クラブ／沖縄県竹富町立小浜小学校／浦添市立宮城っ子児童センター／沖縄県豊見城市豊崎児童クラブ／久場川児童館／沖縄県那覇市若狭児童館／浦和学童クラブ／沖縄県渡名喜村立渡名喜小学校／沖縄県石垣市立大浜小学校／浦添市立内間児童センター／沖縄県浦添市立宮城ヶ原児童センター／沖縄県浦添市立うらそえぐすく児童センター／沖縄県うるま市屋敷名児童館／社会福祉法人 雅福祉会 みやび児童クラブ／社会福祉法人あおぞら福祉会 あおぞら学童クラブ／社会福祉法人わらべ福祉会 愛の星学童クラブ／西原町屋区子供会／みらい児童館／沖縄県石垣市伊野田ゆいまーる学童クラブ／学童クラブ color's／社会福祉法人三河福祉会 すてら学童クラブ／なかきす児童センター／報徳児童クラブ／沖縄県糸満市立糸満南小学校・幼稚園／シーサーたんけんたい／ひばり放課後児童クラブ／なかよし放課後児童クラブ／沖縄県那覇市立城東小学校／宜野湾市立はごろも小学校・さどやまーズ／垣花児童クラブ／わかめ児童クラブ／沖縄市古謝地区子ども会／北山学童／竹富町上原地区上原子供会／沖縄県浦添市立若草児童センター(わかきさたんけん隊)／えくぼ児童クラブ／糸満がじゅまる児童センター／沖縄県石垣市立平久保小学校／沖縄県子どもの生活・学習支援事業「なかよし広場」／子供の世界学童クラブ／CEC 学童クラブ／沖縄県国頭村立辺土名小学校／沖縄県宮古市立佐良浜小学校

- 小学生だけでなく、さまざまな年齢層の方々が主体となって、「参考作品」としてこの活動に参加されています。
- 本紙に掲載している団体名は、申込時に確認した名称を使用しています。

# 過・去・の・入・選・一・覧

ぼうさい探検隊マップコンクール入選校・団体(第9回～第13回まで)

※「 」内はチーム名です。

参加団体数 マップ数・児童数	第9回(2012年度) 417団体 (213校・204団体) 2,018作品 13,477名	第10回(2013年度) 449団体 (179校・270団体) 2,191作品 13,728名
文部科学大臣賞	愛南町立福浦小学校 「風の子ファイブ」 (6年生/愛媛県)	愛南町立福浦小学校 「風の子サポーターズ」 (5、6年生/愛媛県)
防災担当大臣賞	玉川消防少年団 「玉川消防少年団ぼうさい探検隊」 (4～6年生/東京都)	宇和島市立蔭淵小学校 「矢が浜守り隊」 (5、6年生/愛媛県)
消防庁長官賞	高瀬少年消防クラブ 「6年生チーム」 (6年生/大分県)	札幌東月寒少年消防クラブ 「しらかばガールズ」 (5、6年生/北海道)
まちのぼうさいキッズ賞	那覇市立開南小学校 「いつでもどこでもえがおチーム」 (1年生/沖縄県)	鳥羽市安楽島子ども会 「安楽島キッズ探検隊」 (2～6年生/三重県)
気象庁長官賞		
キッズリスクアドバイザー賞		
未来へのまちづくり賞	鳥羽市安楽島子ども会 「安楽島キッズ探検隊」 (2～6年生/三重県)	宮古市立上野小学校 「いみっちゃんフラワー」 (1、2年生/沖縄県)
わがまち再発見賞	大崎地域広域行政事務組合加美消防署 「宮城県カップのふるさと色麻町」 (5年生/宮城県)	みんなでまなぼうさい和歌山県美浜町中央公民館 「ひまわり防災探検隊」 (3～6年生/和歌山県)
ぼうさい探検隊賞	日本ボーイスカウト埼玉県連盟草加第7団 「チームせんべい」 (5、6年生/埼玉県)	東温市立東谷小学校少年消防クラブ 「東谷少年消防クラブ」 (4～6年生/愛媛県)
審査員特別賞	東京都立城南特別支援学校 「すずらんグループ」 (1～6年生/東京都)	相馬市川原町児童センター 「みつばち防災探検隊」 (3年生/福島県)
	あわらし本荘小学校 「本荘ガールズ8」 (5年生/福井県)	日立市立金沢小学校 「金沢元気キッズ」 (5年生/茨城県)
	あわらし市細呂木小学校 「細呂木マモルンジャー」 (5年生/福井県)	ガールスカウト千葉県第3団 「西船 KIDS」 (3、6年生/千葉県)
	船越少年消防クラブ 「船越少年消防クラブ」 (5、6年生/三重県)	東京都立城南特別支援学校 「城南すずらんグループ」 (1、2、4、6年生/東京都)
	かつらぎ町丁ノ町児童館 「かつらぎあんぜんキッズ」 (2年生/和歌山県)	平塚市立八幡小学校 「チーム・ハト」 (6年生/神奈川県)
	下関市立豊浦小学校 「しものせきいしんたんけんたい」 (3年生/山口県)	かほく市子ども会高松支部内高松子ども会 「チーム UTITAKA」 (6年生/石川県)
	宇和島市立蔭淵小学校 「防災キッズ6」 (6年生/愛媛県)	かほく市子ども会高松支部瀬戸町子ども会 「瀬戸町子ども会」 (1～6年生/石川県)
	四万十町立興津小学校 「興空」 (5、6年生/高知県)	小浜市立口名田小学校 「口名田小学校3年生」 (3年生/福井県)



第11回(2014年度) 511団体 (235校・276団体) 2,267作品 17,187名	第12回(2015年度) 588団体 (244校・344団体) 2,506作品 16,833名	第13回(2016年度) 526団体 (235校・291団体) 2,871作品 19,158名
札幌南区川沿少年消防クラブ 「南区川沿大雨みまもりたい」 (5、6年生/北海道)	愛南町立東海小学校 「海っ子セーフ隊」 (5、6年生/愛媛県)	三重県鳥羽市安楽島子ども会 「安楽島キッズ探検隊」 (1～6年生/三重県)
相馬市立中村第二小学校 放課後児童クラブ かもめクラブ「かもめ防災探検隊」 (2、3年生/福島県)	入山防災を学ぼうクラブ 「ひまわり探検隊」 (2、3、5、6年生/和歌山県)	愛媛県愛南町立中浦小学校 「中浦っ子みんなの命守り隊 尻貝チーム」 (3、5、6年生/愛媛県)
愛南町立福浦小学校 「風の子ダイヤモンド」 (3、4年生/愛媛県)	本山町立吉野小学校 「吉野チーム」 (5、6年生/高知県)	東京都本田消防少年団 「本田消防少年団」 (1～6年生/東京都)
糸満市立糸満がじゅまる児童センター 「イチマンかじゅまるチーム」 (1、2、5年生/沖縄県)	下関市立豊浦小学校 「下関維新探検隊」 (1、2、6年生/山口県)	愛媛県愛南町立家串小学校 「家串スターズ」 (3、4年生/愛媛県)
鹿嶋市立平井小学校 「平井っ子 防災探検隊」 (6年生/茨城県)	豊平区月寒少年消防クラブ 「三代目月寒ぼうさい探検隊」 (1、2、4、6年生、中1/北海道)	石川県かほく市子ども会 高松支部 内高松子ども会 「内高松子ども会」 (6年生/石川県)
ガールスカウト千葉県第3団ジュニア部門 「西船 KIDS」 (4年生/千葉県)	かほく市子ども会 宇ノ気支部 狩鹿野子ども会 「狩鹿野子ども会」 (3～6年生/石川県)	東京都富士見キッズ 「青緑チーム」 (3年生/東京都)
鳥羽市安楽島子ども会 「安楽島キッズ探検隊」 (1～6年生/三重県)	愛南町立中浦小学校 「中浦っ子みんなの命守り隊 尻貝チーム」 (4～6年生/愛媛県)	沖縄県糸満市立糸満南小学校 「糸満南っ子ちゅらさん探検隊」 (4、5年生、年中/沖縄県)
ガールスカウト神奈川県第53団 「GS KANAGAWA 53」 (2、4、5年生/神奈川県)	三豊市仁尾町児童館 「におっこ清掃探検隊」 (1、3、4、6年生/香川県)	北海道札幌南区川沿少年消防クラブ 「みまみっくマ調査隊」 (2～6年生/北海道)
かほく市子ども会 宇ノ気支部内日角子ども会(青葉・青空) 「内日角守り隊」 (6年生/石川県)	相馬市川原町児童センター 「みつばち防災探検隊」 (2、3年生/福島県)	広島県亀崎学区少年消防クラブ 「亀崎学区少年消防クラブ」 (3～6年生、年長/広島県)
豊平区月寒少年消防クラブ 「月寒ぼうさい探検隊」 (1、3、5、6年生/北海道)	ガールスカウト神奈川県第53団 「GS KANAGAWA 53」 (1、3、5、6年生/神奈川県)	福島県相馬市立中村第二小学校 放課後児童クラブかもめクラブ 「かもめ防災探検隊」 (3年生/福島県)
清水有度少年教室 「ひまわり探検隊」 (4～6年生/静岡県)	かほく市子ども会 高松支部 岸川町子ども会 「岸川町子供会」 (5、6年生/石川県)	神奈川県ガールスカウト神奈川県第53団 「GS KANAGAWA 53」 (1～4、6年生/神奈川県)
小浜市立口名田小学校 「口名田小学校4年生」 (4年生/福井県)	鳥羽市安楽島子ども会 「安楽島キッズ探検隊」 (2～6年生/三重県)	石川県かほく市子ども会 宇ノ気支部 指江子ども会 「指江子ども会」 (6年生/石川県)
野洲市社会福祉協議会北野学童保育所 「北野っ子」 (6年生/滋賀県)	船越なかよし安全たい 「船越なかよし安全たい」 (1、3年生/島根県)	大阪府堺市立東深井小学校 放課後ルーム 「東深井 sister's」 (4～6年生/大阪府)
高島市マキノ町辻区子供会 「辻区子供会」 (2、4、5年生/滋賀県)	緑丘児童クラブ 「SUMMER 探検隊」 (5、6年生/岡山県)	和歌山県かつらぎ町立丁ノ町児童館 「かつらぎ防災ガールズ」 (6年生/和歌山県)
橋本市立応其小学校 「いのちをまもる」 (6年生/和歌山県)	宇和島市立蔭淵小学校 「高齢者守り隊」 (5、6年生/愛媛県)	和歌山県串本町立古座小学校 「中湊なかよしたんけんたい」 (4年生/和歌山県)
府中町少年少女消防クラブ 「府中町 女子チーム」 (3～5年生/広島県)	座安小見回り探検隊 「座安っこ見回り探検隊」 (1、3～5年生/沖縄県)	香川県仁尾町児童館 「におっこ清掃探検隊」 (1～4年生、中1/香川県)
愛南町立緑小学校 「ぼうさいグリーン隊Cチーム」 (5、6年生/愛媛県)	豊見城市役所前児童クラブ 「琉球 Boys」 (5年生/沖縄県)	愛媛県愛南町立城辺小学校 「城の辺守り隊7」 (5年生/愛媛県)



これまでの14年間のマップコンクールにおいて、継続的にご応募いただいている小学校・団体(14回のうち8回以上のご参加)は以下のとおりです。

応募回数	学校・団体名
14回連続	愛知県豊田市立足助小学校
13回	福島県相馬市川原町児童センター／東京都江戸川区立西小岩小学校／三重県鳥羽市安楽島子ども会
12回	岩手県盛岡市南仙北二・三丁目町内会 子ども会／ガールスカウト大阪府連盟第21団
11回	東京都江戸川区立第六葛西小学校／東京都千代田区立麹町小学校 ワークわく・クラブ／ 東京都大田区立洗足池小学校／ガールスカウト神奈川県第53団／ 神奈川県横浜市保土ヶ谷区青少年指導員協議会 岩井町原地区／ガールスカウト静岡第34団／ 広島県府中町少年少女消防クラブ／高知県高岡郡四万十町立興津小学校
10回	神奈川県厚木市立森の里公民館(地域子ども教室)／ ボーイスカウト山梨連盟富士吉田第一団ビーバー隊／愛知県正木 KIDS FIRE GUARD／ 愛知県橘 KIDS FIRE GUARD／長崎県南島原市立深江小学校／ 宮崎県社会福祉法人ゆりかご福祉会ゆりかご WEC 児童クラブ
9回	北海道 NPO 法人すきっぷ「ふれあい教室」／岩手県紫波町立水分小学校／ ボーイスカウト山形第43団カブスカウト隊・ビーバースカウト隊／ 日本ボーイスカウト栃木県連盟鹿沼第4団カブ隊／埼玉県上尾市立上平北小学校／ 神奈川県相模原市立富士見小学校／静岡県静岡市立清水興津小学校／ 三重県かもっこ放課後子ども教室／京都府京都市立砂川小学校／愛媛県愛南町立東海小学校／ 鹿児島県出水市立高尾野小学校
8回	相馬市立中村第二小学校 放課後児童クラブ かもめクラブ／茨城県板東市立中川小学校／ 東京都足立区立伊興小学校／東京都杉並区立天沼小学校／東京都板橋区立高島第一小学校／ 神奈川県厚木市立清水小学校／長野県安曇野防犯協会連合会／兵庫県三木市立口吉川小学校／ 沖縄県浦添市まちなと児童センター／沖縄県石垣市立大浜小学校／ 沖縄県糸満がじゅまる児童センター／那覇市久場川児童館

今後ぜひ、定期的・継続的な活動として取り組んでいただければ幸いです。

### 一般社団法人 日本損害保険協会 会員会社一覧

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	a u 損害保険株式会社	東京海上日動火災保険株式会社
アイペット損害保険株式会社	共栄火災海上保険株式会社	トーマ再保険株式会社
アクサ損害保険株式会社	ジェイアイ傷害火災保険株式会社	日新火災海上保険株式会社
朝日火災海上保険株式会社	セコム損害保険株式会社	日本地震再保険株式会社
アニコム損害保険株式会社	セゾン自動車火災保険株式会社	日立キャピタル損害保険株式会社
イーデザイン損害保険株式会社	ソニー損害保険株式会社	三井住友海上火災保険株式会社
A I G 損害保険株式会社	損害保険ジャパン日本興亜株式会社	三井ダイレクト損害保険株式会社
エイチ・エス損害保険株式会社	そんぽ24損害保険株式会社	明治安田損害保険株式会社
S B I 損害保険株式会社	大同火災海上保険株式会社	

2018年2月現在(会員会社26社50音順)

一般社団法人 **日本損害保険協会** 〒101-8335 東京都千代田区神田淡路町2-9 URL <http://www.sonpo.or.jp/>

業務企画部 啓発・教育グループ TEL : 03-3255-1215 FAX : 03-3255-1236



この冊子は再生紙を使用しています